

＜令和4年度 練習船海神丸夏季研究航海募集要項＞

令和4年6月9日

神戸大学大学院海事科学研究科

海事基盤センター長

三村 治夫

練習船海神丸による令和4年度夏季研究航海の参加者を募集します。

実施期間は、令和4年8月23日(火)～8月31日(水)のうち、応募状況に応じて期間を決定します。また、寄港地についても、応募状況に応じて決定します。(これまでの実施形態とは異なり、各応募者の目的に沿うよう調整します。したがって、研究の目的、条件など、できる限り詳細にご教示くださいますようお願いいたします。)

この航海では、学内他部局、また外部の大学・研究機関等から広く参加を募り、船舶・海洋関連の研究・調査等を可能な限り展開できるように準備しています。是非とも多くの研究でこの機会をご活用いただきたくご案内いたします。

1. 航海スケジュール・寄港地

令和4年8月23日(火)～8月31日(水)のうち、応募状況に応じて決定

※ 実験機材等の搬入・設置は、**航海スケジュールの決定後にお知らせ**とします。

2. 募集人員

最大20名(居室使用の都合で男女の参加者数により調整します)

※ 最少催行人数を5名としますので、5名未満の応募の場合は中止させていただきます。

3. 応募対象者

本学教職員、教育研究機関等の教職員または研究員等

(コロナウィルスの影響により学生の乗船は不可とします)

4. 応募方法

別添のR4 夏季研究航海参加申込みフォームに、研究計画、希望日数、希望海域、その他の必須条件、乗船者情報等をご記入のうえ、海事科学研究科総務企画グループ(gmsc-soumu@office.kobe-u.ac.jp)までお送りください。記入事項の詳細については、「**■研究航海参加申込みフォームの記入について**」をご参照ください。**なお、お送りいただく際は、件名に【夏季研究航海申込み】所属機関・代表者氏名 を必ず付記してください。**

(ex. 【夏季研究航海申込み】神戸大学・深江太郎)

5. 応募期間

令和4年6月9日(木)～令和4年7月7日(木)

6. 乗船者の決定

応募締め切り後に調整し、航海スケジュール、海域、乗船者等を決定します。乗船者が決定しましたら、申込み責任者(代表者)宛てにご連絡いたします。7月29日(金)までに乗船者決定の通知がない場合は、海事科学研究科総務企画グループまでお問合せください。

7. 応募について

・必ずしも希望どおりのスケジュール・海域とはならない可能性があることをご了承ください。

・現予定期間を通じての乗船を想定しておいてください。後日、調整後の寄港地・寄港日程を連絡します。これを受けて、改めて途中下船・途中乗船をご検討ください。

- ・各チームの代表者にはあらかじめ乗船者を厳選していただきます。テーマの提案のみで航海に参加できないという場合は受付できません。
- ・男女参加者数等を勘案の上、男女別の参加人数を指定させていただく場合があります。
- ・毎回多くのチームにご参加いただいている関係上、ご提案いただいた予定を一部短縮していただく場合があります。

8. 乗船に関する注意事項

- ・参加費用は、次の料金になります。

1. 海事科学研究科、海洋政策科学部及び海事科学部

利用料	使用者に係る費用
1人につき1日当たり7,500円	食材費 : 1日当たり1,200円 (寄港地では食事の提供はありません) リネン代 : 1,200円

2. 1以外の学内者

利用料	使用者に係る費用
1人につき1日当たり10,000円	食材費 : 1日当たり1,200円 (寄港地では食事の提供はありません) リネン代 : 1,200円

※利用料には、船舶維持費を含んでいます。

3. 学外者

利用料	使用者に係る費用
1人につき1日当たり25,000円	食材費 : 1日当たり1,200円 (寄港地では食事の提供はありません) リネン代 : 1,200円

※利用料には、船価相当額及び船舶維持費を含んでいます。

・原則、夜航海はいたしません。

・参加費用は、航海終了後に請求します。

- ・食材の発注を事前に行う関係上、**7月29日(金)以降**の減員については参加チームから減員分にかかる食料費を徴収します。なお、減員等の連絡は遅滞なく海事科学研究科総務企画グループまでお願いします。
- ・出港当日は海神丸学生ホールに集合してください。
- ・航海の実施期間中、船内での洗濯はできません。
着替え等、必要な衣類をお持ちください。
- ・出港前後日の海神丸宿泊はできません。
- ・寄港地入港停泊中は食事の提供はありませんので、各自上陸して適宜喫食してください。ただし、気象、海象、航路事情により予定を変更した場合は別途対応いたします。
- ・今後の研究航海については、参加費用を見直す場合があります。

9. 傷害保険等への加入について

本学は、海神丸の船主として「船主責任保険(P&I保険)」に加入し、船主の過失により乗船者に損害を与えた場合については対応できるよう備えておりますが、その過失が立証できない限り、損害の賠償責任は負いません。従いまして、乗船予定者におかれましては、万一に備えて、必ず乗船前に**ご自身の責任において旅行傷害保険などの傷害保険に加入してください**。ご所属の機関等ですでに加入されている場合は今一度、補償内容等についてご確認願います。保険に未加入の方は、**海神丸に乗船できません**。

なお、本学でも保険会社の紹介を行っておりますので、ご希望の方は**7月中**に海事科学研究科総務企画グループにご相談ください。

10. コロナウィルス感染防止対策について

- ・健康観察問診票（別添）による乗船2週間前からの体調管理
（健康観察問診票につきましては、乗船当日、学生ホール集合の際にチームごとにまとめて代表者が一等航海士に提出して下さい）
- ・マスクの持参、着用
- ・手洗い・うがい、手指消毒の励行
- ・午前、午後に検温を実施
- ・寄港地の上陸について、換気が悪く近距離で会話等を継続する場所や地方自治体毎に休業要請等が発令されている箇所へは立寄らない
- ・発熱者及び感染の疑いのある者が認められた場合の対応
 - ※ 2週間前～出港当日：乗組員に発熱者等が発生し航海当直に支障をきたす場合は研究航海を中止する。また、参加者の場合は当該者の乗船を断る。
 - ※ 出港後～：当該者を療養室に隔離のうえ、直ちに深江に帰港、大学及び保健所の指示に従う。

11. その他

- ・乗船準備等につきましては、別添の「乗船に際してのお願い及び注意事項等について」をご覧ください。
- ・出港前日に研究・調査の実施にかかる事前打合せを海神丸にて行います。
- ・研究実施内容や成果をまとめた報告書を**航海終了の2週間後を目途に**ご提出ください。ご提出いただいた報告書は、海事科学研究科ウェブサイトで公開いたします。過去の報告書は、下記 URL にてご参照ください。
（研究航海報告：<http://www.maritime.kobe-u.ac.jp/study/fukaemarukenkyuu.html>）
- ・研究航海の成果を論文等にまとめる場合には、謝辞に記述いただくようお願いします。

12. お問い合わせ先

■海神丸の運航及び研究・調査の実施に関して

- | | | |
|-----------|-------|---------------------------------|
| ・センター長 | 三村 治夫 | : hmimura@maritime.kobe-u.ac.jp |
| ・海神丸船長 | 藤本 昌志 | : shojif@maritime.kobe-u.ac.jp |
| ・海神丸一等航海士 | 青山 克己 | : aoyama@maritime.kobe-u.ac.jp |
| ・海神丸二等航海士 | 松井 将揮 | : matsui@maritime.kobe-u.ac.jp |

■参加申込みに関して

- ・海事科学研究科総務企画グループ
電話：078 - 431 - 6311
メール：gmsc-soumu@office.kobe-u.ac.jp

研究航海参加申込みフォームの記入について

■研究計画概要（『テーマ概要』のシート）

- 1) 研究室（研究チーム）の名称を入力してください。
- 2) 申込責任者（代表者）の情報を入力してください。
- 3) 研究に必要な航海日数、海域（希望がある場合のみ）、その他必須条件を入力してください。
- 4) 研究テーマを入力してください。箇条書きでも構いません。
- 5) 実施計画について、「概要」、「準備」、「計画」をそれぞれ入力してください。

※ 研究の実施にあたり、どんな場所で何をしたいのか、またその環境を提供するために海神丸に何をしてほしいのかがわかるよう、設備の使用等も含めて具体的に入力してください。

- 6) 特記事項がある場合は、備考欄に入力してください。

■乗船者情報（『乗船者』のシート）

- 1) 所属機関、部署、氏名（フリガナ）、職名、現住所、生年月日、性別、連絡先メールアドレス、連絡先電話番号、緊急連絡先を入力してください。（年齢は、生年月日を入力すると、乗船日の8月23日現在の年齢が自動で入力されます）
これらの個人情報、乗船者名簿の作成にのみ使用いたします。
※申込責任者（代表者）は『乗船者1』のシートに入力してください。
- 2) 振込用紙送付先を入力してください。参加費用は、研究室（研究チーム）の申込責任者（代表者）がチーム分をまとめて、本学へ振り込んでいただきます。
※他機関と合同でチームを編成している場合において、それぞれの機関ごとに振込用紙が必要な場合は、その旨海事科学研究科総務企画グループまでご相談ください。
- 3) 個人の責に帰する事故に関する誓約については、横（赤枠で囲った部分）に記入例を示させていただきます。ご確認いただき、ご了承いただけましたら、そのまま入力してください。